

入学前につけておきたい力 に関する意識調査



さいたま市立木崎小学校



入学前につけておきたい力に関する意識調査の概要

1 調査目的

第1学年保護者及び児童が感じている「入学前につけておきたい力」に関する意識を調査することにより、現状の課題を把握し、改善の方策を検討する際の参考とするとともに、来年度入学する保護者の不安解消の一助とし、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目指す。

2 調査概要

- (1) 第1学年保護者を対象としたWeb調査を実施。
- (2) 第1学年児童を対象とした質問項目に対して挙手により回答する調査を実施。

3 調査時期

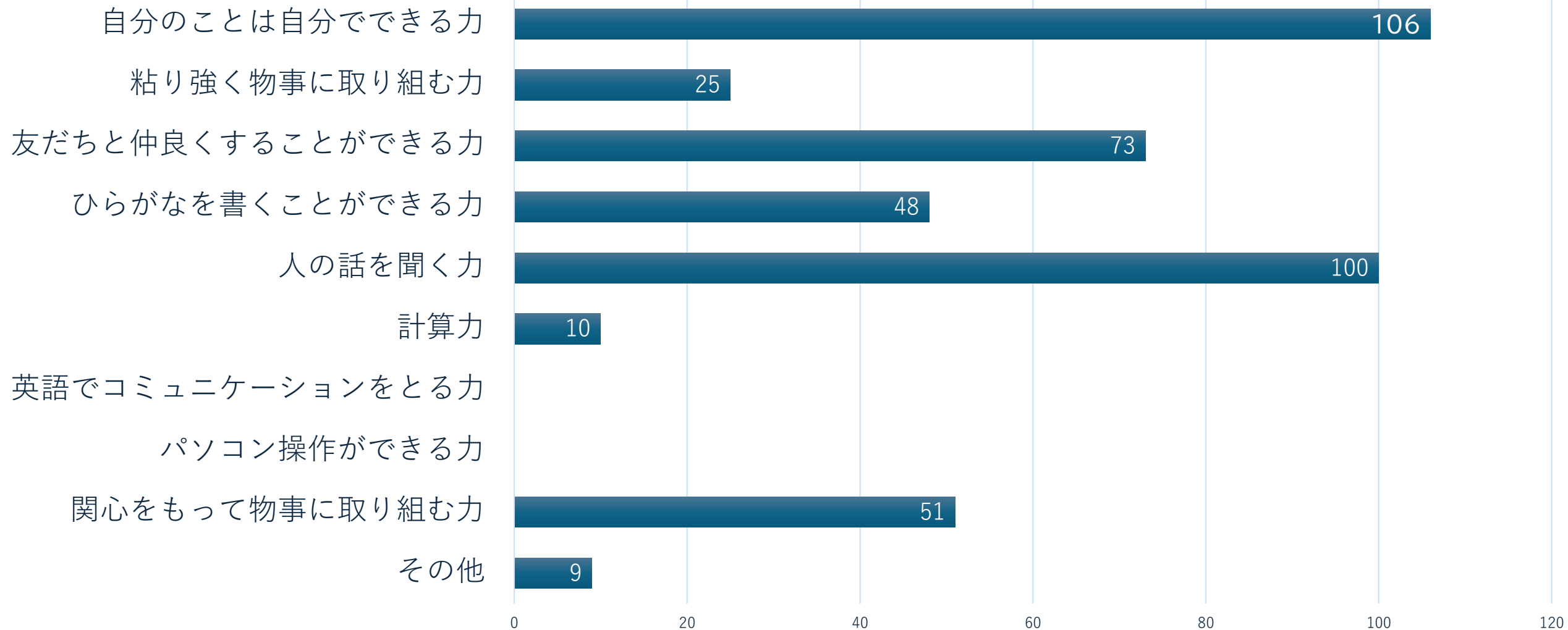
令和7年10月7日（火） ～ 令和7年10月17日（金）

4 回答者数

- (1) 保護者 128人（回答率78.0%）
- (2) 児童 149人（回答率90.3%）

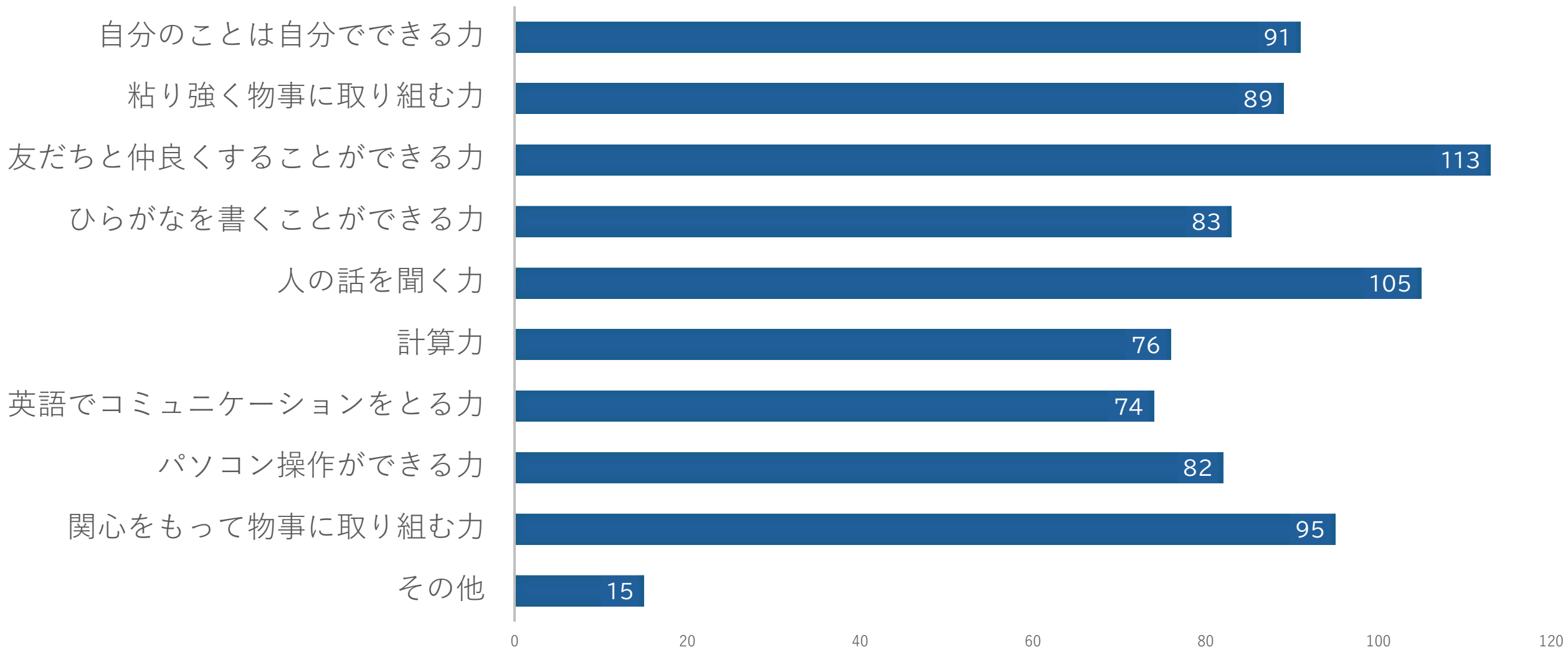


入学前にどのような力をつけておくことが大切か (保護者)





入学前にどのような力をつけておくことが大切か (児童)





入学前にどのような力をつけておくことが大切か 「その他」の記載内容

【保護者】

- ・給食に関すること…偏食をなくす
- ・生活に関すること…体幹・体力
ルール・時間を守る
切り替え
早寝・早起き・朝ごはん
- ・学習に関すること…自分の名前を読む力
文字を書く筆圧
- ・その他 …許す力。受け入れる力
気持ちを言葉で伝える力
前向きに楽しむ力

【児童】

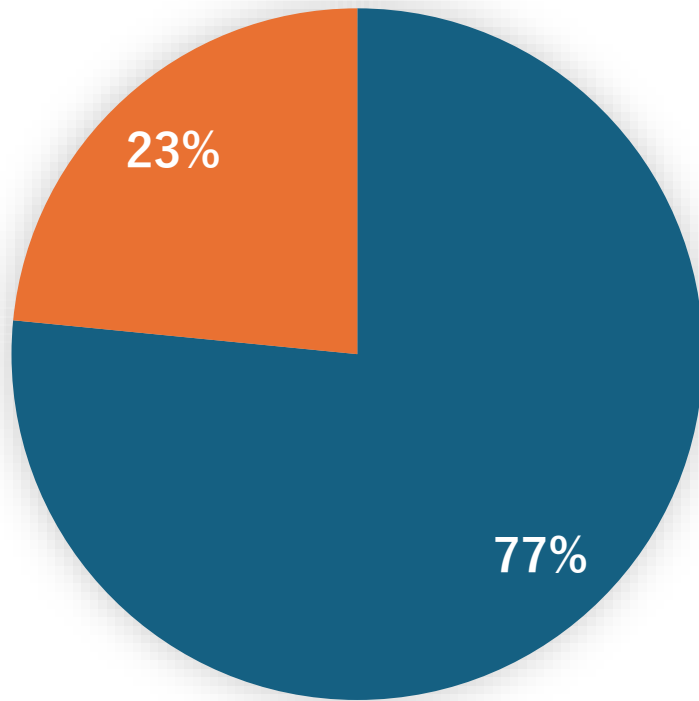
- ・給食に関すること…しっかり食べる
食わず嫌いをなくす
一人できれいに食べる
- ・生活に関すること…さっとしたくする
姿勢をよくする
いろいろなことをがんばる
やってみようとする
友だちの話をよく聞く
名札を一人でつけられる
走る力（鬼ごっこでつかまらない）
- ・学習に関すること…文字を丁寧に書く
黒板をよく見る
時計がよめる
家で勉強する力





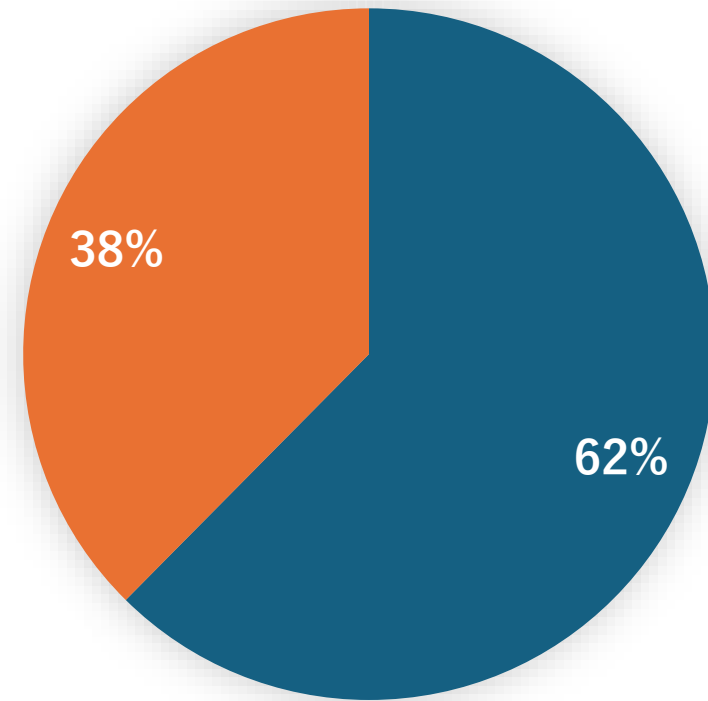
入学前に不安に思うことがあったか

【保護者】



■ あった ■ なかった

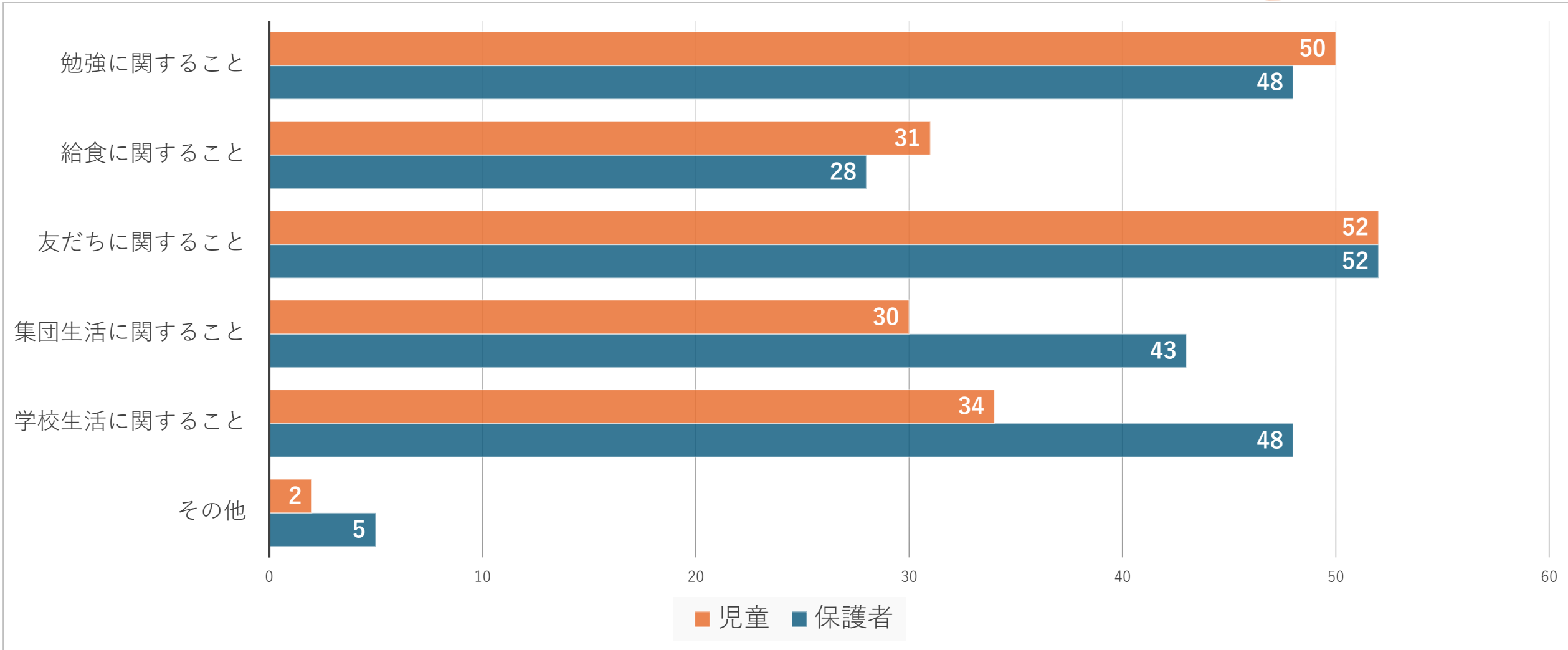
【児童】



■ あった ■ なかった



どのような不安がありましたか？





入学前感じていた不安「その他」の記載内容

【保護者】

- ・先生に関すること … 相性
怖いかもしれない
- ・友だちに関すること … 仲良くできるか
一緒にの園から進学する子がいないため
一人にならないか
- ・生活に関すること … トイレに行きたいことを言えるか
人見知りなので、具合が悪いことを言えるか
団体行動を強いられるのではないか
- ・その他 … 楽しくなりすぎて誰かを傷つけないか
いじめ・不登校
はみ出す子を「グレー」とみなすのではないか

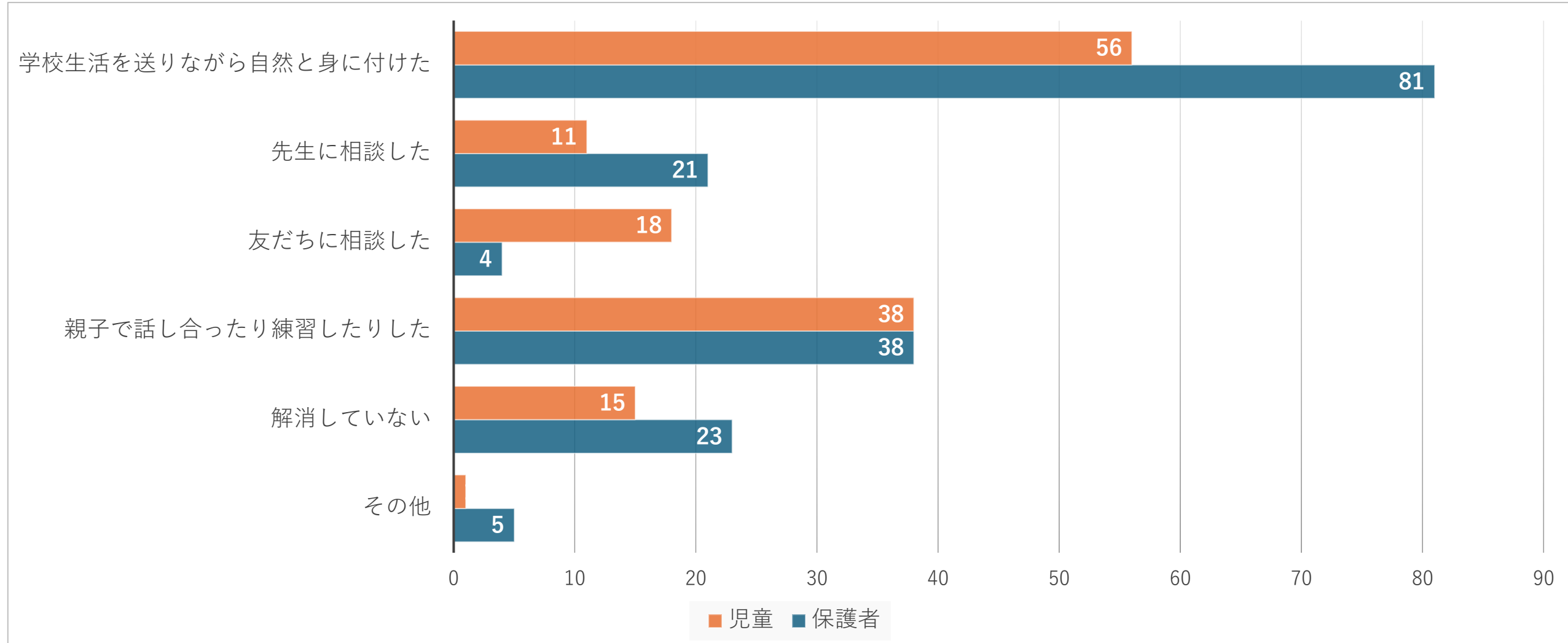
【児童】

- ・登下校で不審者に会ったらどうしよう
- ・先生の話聞けるかな





不安はどのように解消しましたか？





不安はどのように解消しましたか？ 「その他」の記載内容

【保護者】

- ・ 専門家への相談 … 小児科の先生
スクールカウンセラー
- ・ 先生への相談 … 先生とスクールカウンセラーが連携して解消
- ・ 毎日言い聞かせる
- ・ 何となく
- ・ 卒業するまで不安は消えないと思う
- ・ 子どもの話をよく聞き、家で安心して過ごせるようにしている。学習にも一緒に関わるようにしている。

【児童】

- ・ 勉強をずっとがんばった





結果から見えてきたこと



- ・「入学前にどのような力をつけておくことが大切か」という質問項目に対する回答を見ると、児童・保護者とも「自分のことは自分でできる力」「友だちと仲良くする力」「人の話を聞く力」が上位を占めている。いずれも就学前施設でも大切にしている力であり、「幼児期の終わりまでに育てたい10の姿」に共通するものであることから、一層連携して、これまでの育ちを踏まえた小学校での教育活動の展開が重要であると言える。
- ・入学前には、保護者・児童ともに小学校生活への不安を感じている割合が高い。不安の内容としては、「友だちに関すること」「勉強に関すること」が高い割合を占めている。入学前には、不安要因として、勉強を挙げているが、実際に小学校生活を送ってみて、必要だと感じた力には、「勉強」に関するものは上位に挙がってこない。これは、小学校入学後の授業で、力を付けることができるという経験に基づく結果であると言える。
- ・不安の解消に向けては、日々の生活を送る中で自然と解消していたと回答した割合が高い。とりわけ、保護者の回答が「学校生活を通して自然と身に付けた」ことにより、不安を解消したという結果となっている。
- ・解消していないという回答もあり、入学前、入学後にその解消に向けた取組の検討が重要と言える。



改善の方策



【児童】

- ・年度当初、**スタートカリキュラムによる活動を重視した教育活動を展開**し、緩やかに小学校生活に慣れることができるようにする。
- ・カリキュラム・マネジメントによる教科横断的で柔軟な指導計画とすることで、ゆとりを生み出し、児童が**試行錯誤しながら学びを深めるプロセスを大切にした教育活動**を行う。
- ・入学前に1年生の授業の様子を見たり1年生と交流したりして、**小学校の教育活動に触れる機会を設ける**ことで入学後の安心を醸成する。（学校の様子について紹介する作品の贈呈、学校1周見学会、運動会・音楽会練習の参観 他）

【保護者】

- ・入学前に小学校の教育活動の様子を**参観する機会を複数回設ける**。
- ・小学校生活の様子について様々な立場の人から話を聞く機会を設ける。
（就学時健診、新入学保護者説明会、特別支援学級見学会 他）
- ・不安に思うこと、分からないことを**相談しやすい仕組み**を工夫する。

【就学前施設職員】

- ・顔の見える関係を築くことができるよう、**繰り返し関わる機会を設ける**。（授業参観、交流会、行事見学 他）
- ・研修会等で交流する。（小学校の心肺蘇生法研修、小学校体験研修、情報交換会 他）